

# やまめ

平成29年度当初予算  
3月議会定例会  
臨時議会  
経常委員会  
地方創生特別委員会  
一般質問

## 平成29年度当初予算

25億6,816万円

(前年度25億3千万円)(+1.5%)

平成29年五木村議会第1回定例会が、3月9日から17日までの9日間を会期の予定として開会された。上程された案件は当初27件であり、後に2件が追加され合計の29件となった。

「条例の制定」1件、「条例の一部を改正する条例」7件、「財産の取得」1件、「村道路線の廃止」1件、「平成28年度一般会計補正予算」1件、「平成28年度特別会計補正予算」6件、「平成29年度一般会計予算」1件、「平成29年度特別会計予算」9件。

1日目の3月9日には議案説明と諸般の報告がなされ、議案第2号「五木村保育所設置に関する条例の一部を改正する条例」と議案第12号「平成28年度一般会計補正予算」が先議され、慎重審議のうえ可決された。

2日目、平成29年度当初予算について審議説明を求めた。3、4日目は休日のため休会とし、5日目の3月13日に7人の議員が一般質問で村政を質した。

6日目には新年度予算について集中審議し、7日目に「指定管理者の指定」と「工事請負契約の締結」の2件が追加提案された。8日目には前日からの質疑の続きから始まり討論、採決をし全議案、原案通り可決し閉会となった。

## 平成29年度

## 当初予算のポイント

一般会計予算総額は、対前年度3,689万2千円増(+1.5%)の25億6,816万円となっている。これは、目的別歳出で見ると、各項目が総じて減少傾向にある中、防災行政無線デジタル事業の着手を受け消防費が大幅に増加したため、全体として微増となったものである。

一方、特別会計は、9会計合計で対前年度1,824万8千円減(△3.5%)の、総額5億5,268万8千円となっている。これは、特会別に見ると、代替地上下水道特会において複数の下水処理施設に修繕が必要となったことで増となった他は、総じて減少傾向にあるためである。

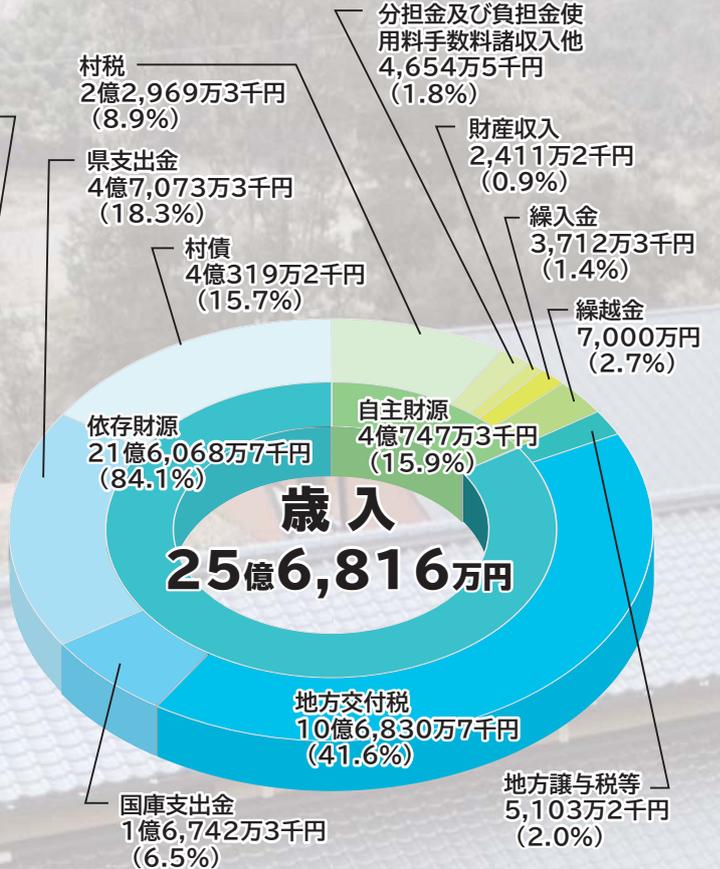
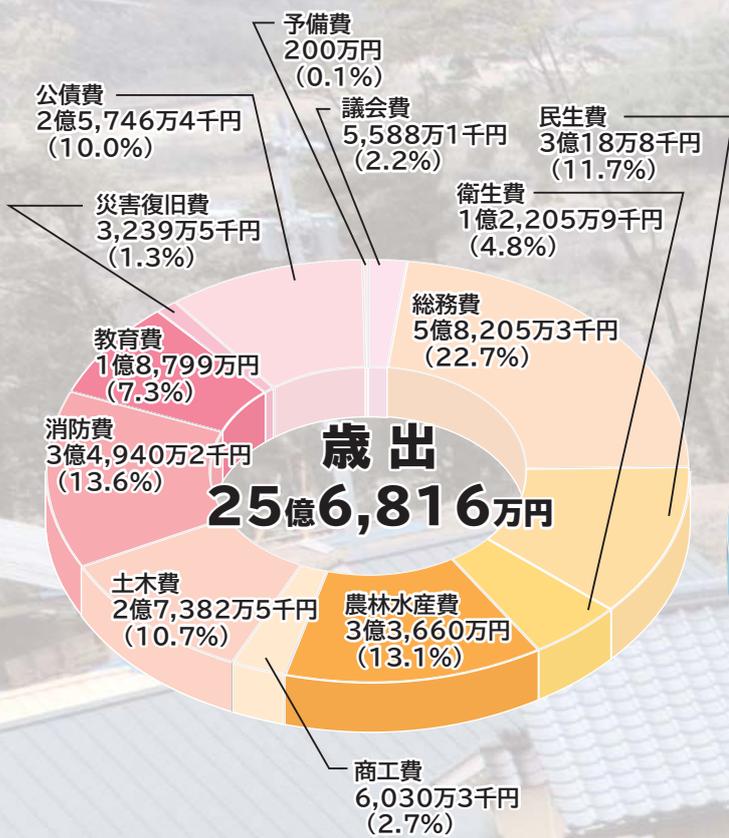
以上により、平成29年度当初予算総額は、対前年度1,864万4千円増(+0.6%)の総額30億7,342万8千円となった。

## 平成29年度 当初予算対前年度比較表

(単位：千円)

会計名	平成29年度	平成28年度	対前年度	
			増減額	増減率
一般会計	2,568,160	2,531,268	36,892	1.5%
国民健康保険特別会計	195,664	208,580	△12,916	△6.2%
ダム対策事業特別会計	174	167	7	4.2%
簡易水道事業特別会計	18,566	20,380	△1,814	△8.9%
農業集落排水事業特別会計	12,653	11,380	1,273	11.2%
介護保険特別会計	210,119	212,691	△2,572	△1.2%
代替地上下水道事業特別会計	14,297	12,922	1,375	10.6%
後期高齢者医療特別会計	22,896	22,603	293	1.3%
墓地公園特別会計	267	241	26	10.8%
情報通信事業特別会計	30,632	34,552	△3,920	△11.3%
特別会計小計	505,268	523,516	△18,248	△3.5%
合計	3,073,428	3,054,784	18,644	0.6%

# 地方創生で五木の



※割合 (%) は小数点第2位四捨五入

## 〔財産の取得〕

- ・村診療所内に、電子内視鏡システムを購入。

## 〔村道路線の廃止〕

- ・旧国道445号から掛迫までを村道掛橋線を認定していたが、旧国道から川辺川を渡る橋も撤去されたことから対岸を渡っての村道利用が出来なくなり、廃止するものである。

## 〔条例の制定〕

- ・農業委員会の法律が改正され、それに伴い定数条例を定める。

## 〔条例の一部を改正する条例〕

- ・保育所設置に関する条例の一部を改正。
- ・報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正。
- ・一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正。
- ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正。
- ・職員の育児休業等に関する条例の一部を改正。
- ・税条例等の一部を改正。

- ・災害による被害者に対する村税の減免並びに所得減少による国民健康保険税の減免に関する条例の一部改正。

## 〔指定管理者の指定〕

- 管理する施設 「中央保育所」
- 指定管理者 「社会福祉法人五木村社会福祉協議会」

## 指定の期日

平成29年4月1日から平成32年3月31日（3年間）

## 〔工事請負契約の締結〕

### 工事名

（仮称）水没予定地東部エリア

造成工事（その1）

契約金額 77,328,000円

契約の相手方 株式会社 技建日本



# 臨時議会

第1回臨時議会が平成29年2月7日に開催され、工事請負変更契約締結の1議案が提出され下記のとおり全会一致で可決。

議案名 工事請負変更契約の締結

工事名 五木村歴史文化交流施設展示造作什器製作工事

契約変更金額 原契約額 60,458,400円

変更契約額 64,738,640円

増額 4,280,240円

契約の相手方 (株) トータルメディア開発研究所

第2回臨時議会が平成29年3月30日に開催され、平成28年度五木村一般会計補正予算他2議案が提出され下記のとおり全会一致で可決。

議案名 五木村課設置条例の一部を改正する条例

議案名 五木村再生総合行政審議会設置条例の一部を改正する条例

議案名 平成28年度五木村一般会計補正予算(第9号)

補正額 減額 703,000円

最終予算額 3,135,602,000円

主な要因 県支出金、県補助金、農林水産業費補助金の減額によるもの

平成29年度への繰越

総務費	水没予定地東部エリア整備事業 他4件	271,133,000円
衛生費	平野地区飲料水施設井戸試掘業務委託事業	15,210,000円
農林水産業費	林道八重線開設事業 他2件	75,828,000円
土木費	村道折立線道路改良事業 他5件	161,320,000円
消防費	防災行政無線デジタル化実施設計業務委託事業	10,000,000円
災害復旧費	林道3路線・村道7路線線災害復旧事業	83,426,000円
計		617,217,000円

第3回臨時議会が平成29年4月10日に開催され専決処分の承認・人事案件・五木村一般会計補正予算案件 計5件提出され、下記のとおり全会一致で可決。

議案名 専決処分 承認第1号 五木村税条例の一部を改正する条例

議案名 専決処分 承認第2号 五木村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

議案名 人事案件 監査委員の選任

人吉市鬼木町 牛草 敏憲 氏

議案名 人事案件 五木村固定資産評価員の選任

住民税務課長 北原 仁司

議案名 平成29年度五木村一般会計補正予算(第1号)

補正額 60,000,000円

災害復旧費 村道空舎線

# 経済常任委員会

委員会開催日

平成29年2月16日

出席者

- ・全委員5名、事務局長
- ・組合長外理事6名、監事2名、参事・課長2名

開催場所

- ・森林組合会議室

意見交換議題

- ・平成29年2月8日森林組合より経済常任委員会との意見交換会の依頼があり、林業を取り巻く情勢や後継者担い手不足等の問題等について意見交換の実施を受けての会議

森林組合の現状と  
取り組みの方針

- ・労働力や作業能力を見極め10年、20年後の森林のあり方を確立し林

業振興を図り経済価値の高い森林の造成を図る計画の説明を受ける。

意見交換の総括

・森林組合が今抱える課題は、作業の効率を上げる機械化を推進しているがリース料金の支払いが高額になっており、経営面に問題があり林業機械の購入を計画しているが森林組合の財力もなく議会に陳情書を提出して補助の御支援をお願いしたい。経済常任委員会として、国、県の情報等の収集を得ながら、森林組合、認定事業体、議会とともに連携した取り組みをし、林業の振興を図ることが必要と認識をしており、林業機械の購入の必要性があると認識を持っている。



# 地方創生に関する特別委員会

第4回会議

委員会調査報告について

日時 平成29年2月1日(水)

午後1時10分

出席者 全委員、竹村事務局長

議題

- (1)人口ビジョン掲載のアンケート結果の検証について
  - (2)定住促進に係る先進地について
  - (3)村内企業状況調査結果表について(H21・12月調査)
- 経過 第3回委員会時(H28・8・18)の継続調査として、右記議題について委員間で定住促進及び今後の調査について協議や意見交換を行った。
- 今後の調査や協議 宮崎県西米良村の「おがわ作小屋村」の視察研修を行うこととした。

視察研修報告及び第5回会議

・宮崎県西米良村おがわ作小屋村視察研修報告

・期日 平成29年2月21日(火)

・出席者等

- (1)出席委員(7名)・議会議務局長(1名)
- (2)研修説明者「小川作小屋村運営協議会」会長 上米良秀俊氏(西米良村議会 総務文教常任委員長)

・場所 宮崎県児湯郡西米良村「おがわ作小屋村」

・西米良村と小川地区の概要

西米良村は宮崎県の中央部最西端に位置し、行政区は8地区で594世帯、人口1,210人、高齢化率41・9%(H28・8・1)で、山林面積が96%を占め、行政区数は異なるものの本村とかなり類似した村である。この「おがわ作小屋村」がある「小川地区」は57世帯、人口92人、高齢化率58・7%である。

委員からの感想や意見

(2月27日第5回委員会)

- ・地域のまとまりが良い。
- ・地域づくり協議会活動も行政からの押し付けではない。
- ・伝統料理等、後継者育成のため高齢者も活躍していただく。
- ・地域性なのか、人が違うように感じた。
- ・リーダーがしっかりしている。
- ・議会と実際に活動している方の距離感があるように感じる。

(その他の意見)

- ・私たちが議会も村民も先進地の視察研修を行うが、良いところは必ず住民が頑張っている。住民に「意識改革を」と度々意見が出るが、私たち議会も意識改革が必要である。先進地の良いところが反映されていない。
- ・花づくりや花木の植林など、議会も実際に汗水流し、「簡単なのか、困難なのか」実践すべきである。
- ・本村は施設の整備等、充実し過ぎではないか。危機感を持っていないのではないか。
- ・個人での地域づくりは難しいので、行政のバックアップも必要。但し、いつでも行政に頼ってはいけない。

・次回会議

その他の意見にもあったように、花づくりや花木の植林を議員自らも汗を流し、どうすれば、地域づくりを率先して主導できないか、次回のテーマとし、6月定例会を目的に特別委員会の提言等をまとめる。



山本 豊 議員

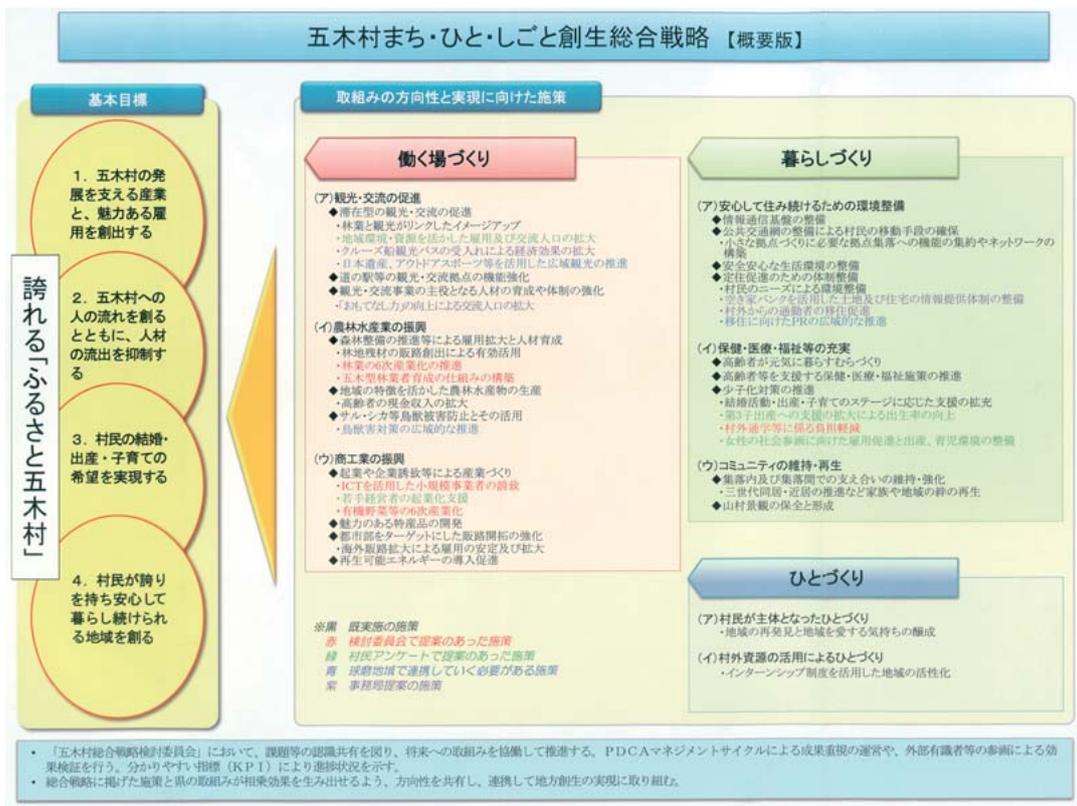
# 結果を重視した運営は

和村村長 統計的な分析手法を用いた客観的な評価を行う

**質問** まち・ひと・しごと創生にむけた5原則がある。この中の結果重視について、プロセスではなく、結果を重視した運営を行うとしてある。このため、具体的な数値目標、いわゆるKPIを設定するとともに、PDCAマネージメントによる、サイクルによる検証を行い、さらなる施策の充実、展開や必要な改善等につなげる。この件について村長の考えを伺いたい。

**村長** 村ではいろんな計画をもっている。KPI・P

DCA、こういうものを活用し、新年度予算において、統計的な分析手法を用いた客観的な評価を行い、議事からの指摘を受けて評価を行い、県の評価を実施している。再考的には村の皆様、議会議員の皆様のいろんな意見を賜って生かしていきたい。



・「五木村総合戦略検討委員会」において、課題等の認識共有を図り、将来への取組みを協議して推進する。PDCAマネージメントサイクルによる成果重視の運営や、外部有識者等の参画による効果検証を行う。分かりやすい指標（KPI）により進捗状況を示す。  
 ・総合戦略に掲げた施策と県の取組みが相乗効果を生み出せるよう、方向性を共有し、連携して地方創生の実現に取り組む。



# 日本一の水を活用するハウス栽培を

## 和田村長 概算性の検討を行いたい



藤本新一 議員

### 村の再建と産業振興について

**質問** 「ふるさと五木村づくり計画」も残すところ2年となっているが村の再建はパーセントに直すと何%位再建が出来たと村長は受けておられるのか。

**村長** 再建は何%という事は出来づらい。事業費ベースでは人口減少を食い止めUターン、Iターン等で定住促進を図ったが、人口が多ければよいとは思っていない中身の質問と思っっている。

**質問** ハード事業50億円も少なくなる中で今後再建対策でどんな事業でどのような予算を確保して行くのか。  
**村長** 多分いつの時代でも再建は続く、そのような中で今暮らしておられる方が安心して暮らす所得等が大事と思っっている。

### 質問 今後は国・県に村から各種事業の提案が重要で

村民の声を聞き、村民と一体となった村の再建に取り組む考えは。

**村長** 地域の方々の意をくみ取りの施策が必要と考えている。

**質問** 村の再建に年齢構成比率等の村長の考えは。

**村長** 人口が減少する中でも低年齢層が多いことが理想的な形である。

**質問** 本村には有能な能力や技術を持つ高齢者の方々が

多く村の再建に頑張っている。ただ、事が重要と思うが、

**村長** 高齢者の方が地域活動の中で色々な面でやって

いただきたい。  
**質問** 計画中の水没予定地での宿泊施設歴史文、その他の食事等に対する地産地消を推進し村民の収益につな

がる取り組みが必要と考

**村長** 県の協力で改良普及

員の方のアイデア等をいただいており五木の特色を生かした食の提供をしなればと思っっている。

**質問** 地産地消の食材については多くの種類と農地の状況を把握した取り組みが必要であるが。

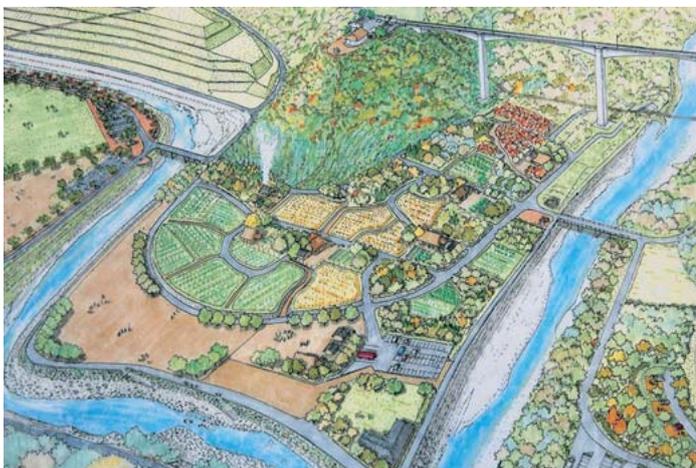
**村長** 年1、2回座談会をしていくが自家消費が主であり食材として提供をいただく仕組み作りが必要と考えている。

**質問** 農産物を作る方々は

確実に収益に成ることが重要であり計画栽培をし全て買いとる取り組みが必要であるが。

**村長** 委託栽培に近い形が良いが今具体的にどのような対策かは考えていない。

**質問** 水没予定地を活用し水質日本一の水を活用する野菜や果実のハウス栽培を行う村長の考えは。



活用できる水没予定地図

**村長** 県へ採算性についてお尋ねをした早くできる夏イチゴや赤物の話があり企業の協賛を得ながら検討をしたい。

**質問** ハウス栽培は天候に左右されない。シカ等の被害もなく一年を通して安定的に生産が出来、若い方々の働く場、雇用の確保にもなり、取り組みが必要と思っ

うが。  
**村長** 施設整備が出来てきている所もあり見てみたい。試験栽培でも投資費用が必要で概算性の面も検討が必要である。



田山淳士 議員

## 通勤助成金になぜ

## 年齢制限があるのか

保健福祉課長 国政調査を参考に決めた

**質問** 村民への通勤助成金が45歳までの年齢制限があるがその根拠はなにか。

**保健福祉課長** 平成22年度で条例を制定した際、2005年の国勢調査を見ると人口を年齢別にみると中間が44・3歳なので、若者年齢というもので45歳にさせていたのだ。

**質問** 45歳にこだわらず年齢制限なしに見直す考えはないか。

**村長** もう1度検討する。  
**保健福祉課長** 副村長を中心に検討委員会を行っているので議題として検討したい。

## 村章の色の統一は

**質問** 村章の色が統一されていないが、なぜそうなっているのか。

**村長** 図案の中でも色指定という表現は全く出てきていない。

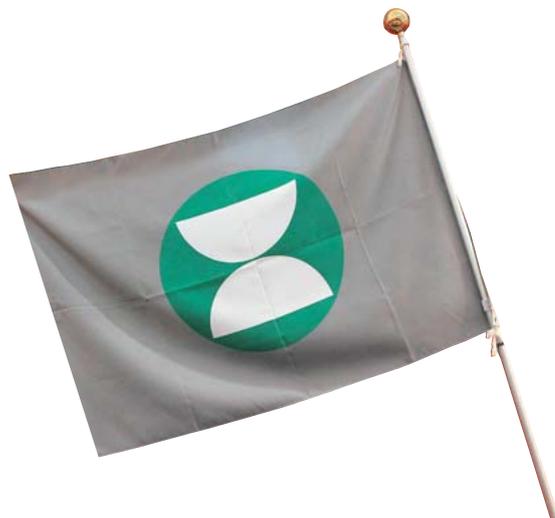
**質問** 村章の色がたくさん増えすぎるとよくないと思う。村章(村旗)は村の看板であり顔である検討する考えはないか。

**村長** 意匠登録がされてないかなどもあるので、そこらへんも含めて議会の皆さんの意見も賜りながらぜひ協議したい。

## 映像を使った情報発信は

**質問** もうすぐ歴史文化交流館がオープンするがバンジージャンプなども含めて宣伝用のビデオなど制作する考えはないか。

**村長** ユーチューブやホームページやフェイスブックなどの媒体を使ってPRすることは可能なのでできるだけやりたいと思っている。



議場に掲げられている村章



# 高齢者の交通事故対策は

和田村長 啓発、啓蒙を充実させたい



早田吉臣 議員

**質問** 高齢者の誤操作や、判断ミスによる交通事故が多発しているが本村における事故防止の対策、啓蒙・啓発はどの様に行われているのか。

**村長** 老人会の総会やグラウンドゴルフ大会などのいろいろな催し物がある時に警察官より誤操作や事故の事などの講話をして頂いている。

**質問** 免許の返納など今、行われている啓発活動だけで効果があるのかどうか安心安全につながっていると思われるのか。

**村長** 催し物などで集まれる方は約半数位なので残りの方に対する啓発・啓蒙は十分満たす必要があると思っています。

**質問** 自動車運転免許の返納などで運転できなくなった場合の行政サービスを出向いて行くか来てもらうのか村長はどちらを選択されるのか。

**村長** ケースバイケースだと思いが出来るだけ出掛けていただき人と会ってもらうことも必要だと思っています。

**質問** 免許証を返納しても不便にならない対策を考えると以前答弁があったが、その後どうなったのか。

**村長** 今のコミュニティバスをもう少し充実すればよいのではないかとという話が多い。また、今後公共交通体系の見直しは10月位にあると思うので再度協議したいと考えている。

## 雇用対策について

**質問** 有効求人倍率が1人に対して1.3～1.5の企業が求人している中、村として労働者確保について対策は何か考えているのか。

**村長** 定住のために林業関係の確保対策などは行っている。村内で、社会福祉協議会や観光案内でも公募をしているがなかなか応募がない状況です。

**質問** 労働者確保のため労働者の技術訓練を兼ねた雇用として外国人も含めた試験的な取り組みを人吉球磨地域で行ったかどうか。

**村長** 季節的に雇ったり研修として行政ベースで取り組んだことが無いので一度、話題として協議してみたい。

**質問** 例えば県立多良木高校の跡地利用の一つとして雇用の場、訓練の場、人事育成そして人口減少対策として考えられないか。

**村長** 多良木高校は9月頃までに方向性をはっきりしたいとあり、また、職業訓練校も経営が厳しい状況にあるので

広域行政組合や町村会、議会の場で話題にして議論することも大事だと思っている。  
(その他、へき地医療体制についても質問しました。)



免許返納者割引乗車証券面見本



運転経歴証明書見本



川邊正美 議員

# 「夢唄」の現状と改修を含めた 観光施設としての活用について

和田村長 主要な予算をお願いしながらやっていく

**質問** 温泉施設の建設から十数年経過をして設備に不具合が出ているが利用者からの苦情などにはどう対応されたのか。

**ふるさと振興課長** 洗い場のシャワーのお湯の調整がうまくいかないといった苦情をいただいたので修理を行った。

**質問** サウナの修理も昨年何回も行ってはいるが修理代はどれくらいかかっているのか。

**ふるさと振興課長** サウナの分、ボイラー修繕更新工

事で2008万3800円を工事費として出している。

**質問** 抜本的な施設の改修等を行い周辺施設との連携を図って観光振興の中心として温泉、レストラン事業の展開は考えておられないのか。

**村長** 業者の方から提案はいただいているが提案内容をまだ検証をしていない、少し精査をさせていただきたい。

**質問** 4月に歴史文化交流館がオープンすると、当然観光客も増えると思われる

が、レストラン・温泉館もそれに対応していく事が大事だと思うが、村長はどういうふうにお考えか。

**村長** あの周辺は色々な施設が集積している場所であるところは良かった。あれはなにかと、よくおしかりを受ける場面も出てくると思う。そういうことが無いように進めていきたい。ただ温泉に関してはタイミングを見ていきたい。

**質問** 温泉施設にコインランドリーの設置は考えておられないか。

**村長** 昨年3月に1カ月ぐらい調査をさせていただいた。コインランドリーについては確かに要望が高いというのですが、五木村の今の人口では採算が合わないし維持が難しい。

**質問** 温泉の利用客を増やすために五木村民の方は月

に1回は無料にするというのはいかがでしょうか。村長の考えをおたずねしたい。  
**村長** 主旨は十分理解している。できるのであればやらせていただきたい。





# レストラン夢唄の 本格的な再開は

## 和田村長 4月中旬を目指して作業を進めている



岡本 正 議員

**質問** 村づくりの中で掲げている滞在型の観光や交流人口拡大を図るためには、受け入れ態勢を整えることが重要だと思う。その一つが食事処の充実であると思うが、レストラン夢唄の本格的な再開はいつごろになるのか。

**村長** 交流館の開館が4月下旬であるので、今、人の手配をやっている段階である。4月の中旬を目指して作業を進めている。

**質問** 五木に来訪された方々から不満が出ないようするためには、食事処が連携をとって取り組まなければならぬと思う。今、休まれているところもあるが、食事処の方々と話し合いをされておられるか。

**村長** 頭地の方々は何回かお話をさせていただいた。他の方々と連絡調整をしているかという点、お集まりいただいてメニューの調整

や連携を取るとかしたことはない。

**質問** 来訪者から不満がないようにしていただきたい。二つ目には宿泊施設の充実であるが、一般の観光客はホテルや民宿を希望される方が多いと思う。村長は民宿と水没予定地活用計画の中のグランピングハウスで対応する考えのようだが、この考えは変わらな

いか。

**村長** 頭地地区に宿泊施設をつくった場合、採算性の可能性は五分五分という結果が出ており、公設民営ということでは、踏ん切りがつかないのが現状で、民宿やグランピングハウスだけで確立できるとは思っていない。将来は他の宿泊施設が必要になるといふうには認識している。

**質問** これから20人〜30人の団体客が泊まられるところが必要になって来ると思う。今の民宿は、頭地、竹の川、宮園、子別峠と地域がばらばらであるので、連携が取りにくいと思う。民宿もこれから後継者問題が出てくると思うし、古くなつてリフォームも出てくると思うが、支援は考えておられるか。

**村長** 増築、改築、それらの増床等は今の規定でできるだろうと思うが、面積の増がなく、屋内の改装だけであれば今の要綱では難しいと思う。個別に相談があれば議会と相談しながらということになると思う。

### 村づくり財源確保について

**質問** 村づくり計画については、国庫補助の活用が多い。そのために国、県の求めに応じて、短期間に計画を作り上げて検討する時間もなく提出することが多いと思われる。地域に合った計画を作るためには、もっと余裕を持って計画できるように村づくり財源の確保のための仕組みづくりを町村会で取り組むべきではないか。

**村長** 国の方も経済対策や雇用対策とか矢継ぎ早に制度を持つてくるもので、それについていけないのが実態。一番頼りになるのは、地方交付税の増額というのが、一番いいわけであるが、我々も町村長大会とかいろんな場面で申し上げている。そういう制度設計をしているのが一番いいわけだが、非常に残念ながらなかなかそのようになっていかない。



計画中の水没予定地図



岡本精二 議員

## 地方創生総合戦略の

## 政策検証について

和田村長 平成29年度中には検証したい

### 地方創生総合戦略

**質問** 平成27年10月に策定された「五木村まち・ひと・しごと総合戦略」の対象期間を平成27年度から31年度までの5ヶ年間として、実施されているが、どのように政策を検証されているのか、また、平成29年度に向けて評価・改善等を考えているか。

**村長** 平成27年10月に、誇れるふるさと五木村づくりを目指して策定いたしました。が、実質的には平成28年

度からの予算付けであり、平成29年度中には、検証をやりたいと思っている。五木村の一番の目標は、定住人口の促進である。現在進めている定住促進関係においては、継続か・見直しか・あるいは検討が必要か、振り分けをしたいと思う。

### 高齢者対策

**質問** 村内の高齢者で、一人暮らしの方が91世帯、二人暮らしの方が88世帯で、特に買い物等の交通手段等

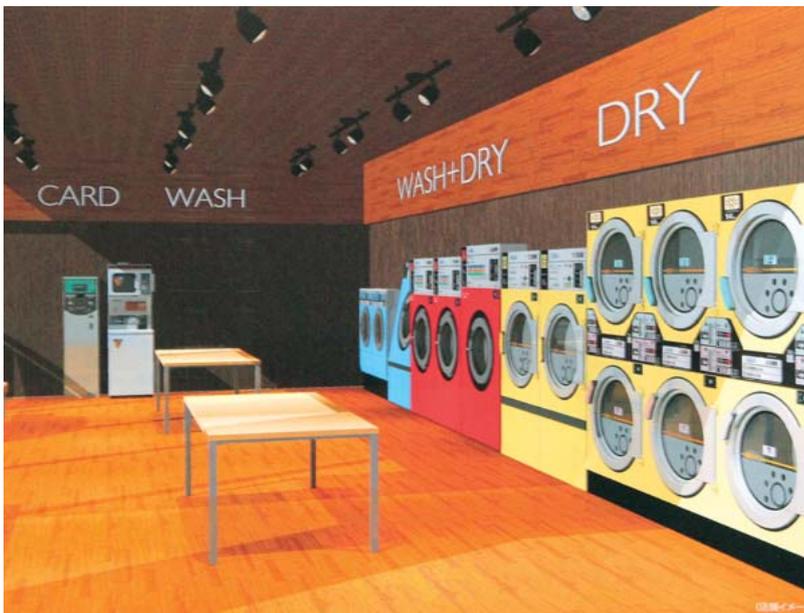
に大変苦慮されている方が多いと思う。対策として移動販売等の活用は考えられないか、住民サービス事業として、お尋ねする。

**村長** 昨年の8月から9月にかけて、聞き取り調査を実施した結果3人に1人の方が買い物に困っている状況である。そこで社会福祉協議会にお願いし、買い物支援等を実施しているが、130回ぐらいの利用があっている。ご質問については、村内の公共交通機関の見直しの中で出来るもの

はやっていく。また、場所によっては買い物支援、あるいは移動販売者等の必要な集落等もあるかと思う。ただ、問題は採算ベースに乗らないと思うので、どのように対応していくかは、別途考える必要があると思っている。

**質問** 住民からのコインランドリーの設置についての

要望があるが、村長として設置する考えはあるか。  
**村長** 住民福祉と割り切ればよいのだが、村の直営は難しいものであり、赤字補填をする方法もあるかと思う。いずれにせよ採算性の面もあり今のところではコインランドリーの設置をする状況ではない。



コインランドリーのイメージ

よろしくお願ひします

新事務局長 黒木 泰典



今般4月1日付けで議会事務局長を拝命しました黒木泰典と申します。昭和37年、寅年生まれです。生まれも育ちも五木村で実家のある八重から毎日通勤しております。

今回の人事異動により初めて議会事務局へ出向を命ぜられ、これまで経験のない業務ではありますが、日々勉強しながら職務に臨んでいければと考えております。

す。議決機関である村議会と議会の代表である議長がその役割を果たすことができるよう、また議会活動の円滑な運営の補佐ができるよう全力で務めてまいりたいと思ひます。

さて、議会は今年が改選期の年です。次の選挙では議員定数も現在の10人から8人となります。議会も大きな変革期を迎える年にあたり、施策や予算のあり方について村執行部と村議会との懸け橋となつて、住民の皆様方により分かりやすくお伝えしていけたらと思ひます。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願ひします。

お世話になりました

前事務局長 竹村 文秀



平成22年4月1日から7年間議会事務局長として務めさせていただきました。

私が就任した22年度から全国初となる「議員成果報酬制度」が導入され、毎日手探りの状態で仕事に追われていたことを思い出します。

また、その前の年には「ダム白紙撤回」等々の発言もあり、将来の五木村がどの

ようになつて行くのだろうと考えさせられた年でもありました。

今年4月から建設課勤務となり、16年ぶりに「古巣」に帰ることとなりました。建設課も7年在籍しておりましたが、今の業務も変わつてきております。再度、勉強しながら、住民の皆様の期待に応えられるよう、併せて、議員各位の活発な議会活動をご期待し、ご挨拶といたします。

### ● 議会の動き (3月~5月) ●

- 3** 1日 人吉高校五木分校卒業式  
3月定例郡議定会議
- 2日 3月定例全員協議会  
議会運営委員会
- 8日 人吉下球磨消防組合例月監査 (中村議員)
- 9日 平成29年第1回議定会例会 (~16日閉会)
- 12日 五木中学校卒業式
- 18日 人吉球磨広域行政組合理議会運営委員会 (田山議員)
- 19日 サイクルロードレース大会
- 22日 例月監査 (岡本監査委員)
- 23日 五木東小学校卒業式
- 24日 人吉球磨広域行政組合理議会定例会 (田山議員、山本議員)
- 26日 中央保育所卒園式
- 27日 県町村監査協議会定期総会及び研修会 (岡本監査委員)
- 30日 平成29年第2回議定会臨時会
- 4** 5日 4月定例全員協議会
- 10日 平成29年第3回議定会臨時会  
五木中学校入学式
- 11日 五木東小学校入学式  
人吉高校五木分校入学式
- 12日 広報委員会

- 13日 4月定例郡議理会議及び復興局幹部との懇談会 (議長)
- 14日 熊本地震犠牲者追悼式 (副議長)
- 17日 広報委員会
- 20日 経済常任委員会
- 21日 歴史文化交流館開館記念式典
- 24日 広報委員会
- 26日 五木村戦没者追悼式  
平成29年第4回議定会臨時会
- 27日 例月監査 (岡本監査委員)

- 5** 9日 5月定例全員協議会
- 10日 5月定例郡議理会議  
人吉下球磨消防組合全員協議会及び臨時議会議
- 12日 郡町村監査委員連絡協議会定期総会 (予定)
- 15日 経済常任委員会 (予定)  
人吉下球磨消防組合例月監査 (予定)  
溝口県議会副議長就任祝賀会 (議長予定)
- 17日 人吉下球磨消防組合理議会議員視察研修 (~19日)
- 中下旬 例月監査 (\*期日未定)
- 22日 県議理会研修会 (予定)
- 31日 全国町村議理会議長・副議長研修会 (~6/1)

# 五木の動物植物シリーズ No.5



## ウワミズザクラ

バラ科サクラ属 サクラと名前が付くものの名前に似ない花弁を持つ。その形状はまるでブラシのようなとか猫の尻尾みたいな穂状の花である。名前を知るまでは不思議な樹木だなと思っていたがサクラの仲間だと知って驚いた。本村では、一部下梶原と大滝周辺の原生林の中で見る事が出来る花期は4月下旬から5月中旬頃まで、秋に実が赤くなり黒く熟すと食することが出来るそう。別名八八カとも呼ばれているが本村では何と呼ばれているのか知りたい。



## ヤマネ

哺乳綱ネズミ目ヤマネ科ヤマネ属に分類される齧歯類、別名ニホンヤマネ。国の天然記念物に指定されている。普段、中々目にする事は出来ないが、気温が0度近くまで下がると突然体温を低下させ、寒さに耐えるすべを持っているようだ。なので、冬場活動しているとき突然の寒気に襲われるとその場で動きが止まる事もあるようで、たまに納屋の片隅で丸

まっていたり、筆者の家の押し入れの布団の中で発見したこともある。その愛らしい姿に癒されるので、つい飼いたくなるが飼育には、罰則があるらしいので注意されたい。

## 編集後記

季節の巡りは早いもので、あれから1年もう1年まだ1年、それぞれの胸に去来する思いは、いかばかりのものであろう。昨年4月14日と16日、熊本地方を震源とする巨大地震が九州地方を襲った。

それも前震、本震と、かつて誰もが経験した事がないというものであった。被災された方々は、痛恨の極みであったに違いない。1日も早い復興、穏やかな日々が戻りますように。衷心より哀悼の意を申し上げます。本村においては、さほどの被害はなかったものの何の前触れもなく襲う地震は、予防の対策が無いように思われるが、先に起こった災害に学ぶことにより、先人の智恵、自身を守るという事、深く考えて後世へ伝えていくという作業が、現在に生かされている我々の使命ではなからうか。何はともあれ、平常心で事に当たり、平穏な日々が続く事が出来ますように祈るばかりである。



山芍薬

樫木

次回の定例会は6月中旬の予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

表紙題字：尾方 芳郎氏